

# 令和3年度事業計画書

(令和3年5月1日～令和4年4月30日)

## 《事業の概要》

写真を通じて、日本文化の進展に寄与する事を目的に、令和3年度は下記の事業を実施する

## 《中長期戦略企画室》

1. 文協未来構想のグランドデザインの構築とそのロードマップ作成
2. 日本写真会館構想の方向性の明確化、スケジュール化の推進
  - ① 築48年の日本写真会館の今後の方向性を協議・決定する
  - ② プロジェクトチーム活動を同時進行し、問題点の把握と対応策、スケジュール化を行う
3. 写館協との事業連携(アライアンス)の検討と具体化(総務部と連携)
4. 会員減少の中、会員維持・拡大策の検討・推進

## 《総務部》

1. 会員数減に伴う、理事数及び副会長・常任理事数削減の検討と具体化
  - ・ 第75回定時会員総会にて定款変更(第3号議案参照)後、令和3年度より実施
2. 任期満了に伴う役員改選のスムーズな実施
3. 全国ブロック、都道府県との情報共有化を始めとする連携強化のため、オンライン合同会議開催
4. 写館協との事業連携(アライアンス)の検討と具体化
5. 公益社団法人化に向けた問題点の整理と方向性の協議・明確化
6. 令和3年度功労者表彰(写真芸術の発展に功績のあった個人及び団体の表彰)
7. 国際交流活動の推進
  - ① アジアフォト連合との関係強化
  - ② WPC2021 入賞作品展の開催
  - ③ WPC2022 応募拡大策と入賞のための活動強化 : 入賞展開催による認知度向上と応募促進
8. 関連団体との情報交換と関係強化(併せて経費節減のための加入団体の見直し)
9. 日本写真著作権協会との連携強化による会員への著作権思想の更なる浸透
10. 成人年齢18歳引き下げに伴う成人式典情報の収集
11. 事務局業務の効率的遂行(担当業務、事務スペース見直し含)及び日本写真会館・テナントの管理徹底

## 《財務部》

1. 令和3年度予算の遂行管理と各部毎の月別経費使用実績管理の推進
2. 諸会費の削減(総務部との連携)
3. 令和4年度予算の策定(各部との折衝) : 事業の効率化と採算性を考慮した予算案の策定推進
4. 近未来を見据えた財務(各事業費・管理費・固定費)立て直し策の立案

## 《事業部》

1. スクールフォトビジネスの構築
  - ① 第68回全国展の学生部門の企画推進(文化部と協力)
  - ② 写館協との協働による学校写真活性化活動の推進
2. 高校生向け撮影セミナーの実施とマニュアル化
3. 「NPO法人よみがえれ卒業アルバム」に対する協力検討

## 《文化部》

1. 全国展フォトコンテストの実施
  - ① 第67回全国展は、令和2年12月7日(月)より募集開始したが、急激な新型コロナウイルス感染拡大のため、募集締切前の令和3年1月末に中止を決定
  - ② 第68回全国展の企画推進(～募集・審査迄)
    - ・ 文協会員応募数増のための働きかけ・仕組みづくり
    - ・ 更なる収支改善のための、経費見直し等
2. 写真の日記念講演の開催
  - ① 第70回写真の日記念講演の開催(中止)
    - ・ 第67回全国展・表彰式後に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止
  - ② 第71回写真の日記念講演の検討
    - ・ 期 日 : 第68回全国展表彰式(令和4年)と同日開催
    - ・ 会 場 : 東京都美術館(東京・上野) ・ 講 師 : 写真家 水谷 たかひと
3. 写真展「写真館物語」～写真館で残す家族の歴史～の運営実施

- ・ 目的：写真館で撮り続ける家族写真の価値・素晴らしさを訴求し、需要拡大に繋げる
  - ・ 期間：ブロック別写真展 令和3年6～11月  
全国合同の写真展 令和4年1月6日(木)～26日(水)
  - ・ 会場：(ブロック別)10ブロック14会場 + (全国合同)ポートレートギャラリー
4. ポートレートギャラリーの維持運営
    - ① ギャラリー企画展の開催
      - ・ 令和4年新年企画展は、「写真館物語」～写真館で残す家族の歴史～
    - ② 維持対策の実施
      - ・ 展示用レンタル額の一部更新等、メンテナンスの実施
    - ③ 個人展の実施促進、個人展開催のため具体案の検討
  5. 写真普及、及び写真文化・芸術に関する調査・研究・表彰(継続実施)
    - ① 七五三・成人式等、日本の慣習・文化を紹介、写真館で残す写真の意義・素晴らしさを伝播
    - ② 写真に携わる一般人や高校生への写真普及事業の展開
      - ・ 写真普及を目的として写真愛好家や都道府県高等学校写真連盟などの写真活動を支援し当協会賞を設定、優秀な作品の顕彰に寄与
    - ③ 最新写真情報及び歴史の調査・研究並びにその活用
    - ④ 写真作品・写真に関する書籍・情報の収集・保存
      - ・ 写真館収蔵写真の散逸を防ぎ保存を推進する
    - ⑤ 写真愛好家の育成拡大
      - ・ 地域社会における、写真愛好家の育成拡大のための写真教室開催の検討企画
  6. 全国10ブロックへの講師派遣の推進
    - ・ 各ブロック主催の講習会や研修会等に講師を派遣又は派遣にかかわる経費の補助
  7. 下岡蓮杖翁の顕彰
    - ・ 令和4年3月3日(木)染井霊園(東京・巣鴨)墓参

## 《広報部》

1. 文協の知名度・ステイタス向上のための活動推進(文協からの情報発信と受信窓口としての活動の展開)
2. 出版関係
  - ① 機関紙「写真文化」6回/年→4回/年発行に変更 それに伴い、更なる内容の充実化を図る
  - ② 「写真文化」発行減・補完対応及び、新たなトライアルとしてメールマガジン「写真文化+(プラス)」発信
  - ③ 全国会員からの情報収集の確立(ブロック・都道府県広報担当との情報連携体制の構築)
3. IT関連
  - ① メールマガジン「写真文化+」企画推進他、会員名簿電子化の有効活用推進(付加価値追加)
    - ・ 会員電子メールによるネットワーク作りの推進/未収都道府県からのメールアドレス収集促進
  - ② ホームページ(HP)の更なる充実化の推進と活用
    - ・ 会員のホームページとのリンクによる活性化…ホームページアドレスの提供
  - ③ 社会に対してSNSの積極的な活用による認知度向上策の展開
    - ・ 日本の写真文化を紹介(節句・七五三・成人・年祝等、写真館で撮る写真の意味を訴求)
    - ・ SNS及びHP、報道メディア等を活用し、写真展「写真館物語」～写真館で残す家族の歴史～を告知、写真館で家族写真を撮り続ける価値・素晴らしさを訴求・需要拡大に繋げる(文化部に協力)
  - ④ 全国展入賞作品アーカイブの推進
    - ・ 全国展の認知度と自治体へのアプローチによる文協知名度の向上
  - ⑤ 文協事業の報告告知：総会・理事会・各事業部報告等
4. 広報関係
  - ① ニュースリリースの発行・配布(全国展、会長年頭所感、企画展「写真館物語」等)

## 《教育訓練部》

1. 今後の夏期写真大学開催に向けた内容検討  
(令和3年度第58回夏期写真大学は、新型コロナウイルス感染防止、オリンピック/パラリンピックの令和3年に延期開催による影響のため、中止)
  - ① 技能検定1・2級受検をテーマとするカリキュラム
  - ② 開催期間の短期間化・一泊二日程度(「採算性」も含め企画)等
2. 技能検定対策
  - ① 「写真職種・肖像写真デジタル作業(1・2級)」  
令和3年度以降、受検者減理由による隔年化実施の見通しへの、受検者増に向けた対策検討
  - ② 「写真職種・学校写真作業」の新設検討及び、働きかけ